平成 29 年 4 月 3 日

各　　位

社　　名　みらかホールディングス株式会社
代 表 者 名　代表執行役社長　竹内　成和
コード番号　４５４４　東証第１部
問 合 せ 先　IR 広報グループ
電 話 番 号　０３-５９０９-３３３７

免疫及び生化学検査装置の連結機発売のお知らせ

当社の連結子会社である富士レビオ株式会社（以下「富士レビオ」）は、富士レビオの全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®L2400」と日本電子株式会社（以下「日本電子」）の生化学自動分析装置「BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050」を連結し、免疫・生化学検査の連結検査装置として発売いたします。

「ルミパルス L2400」と「BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050」は専用ユニットを介して連結され、統合制御が可能となります。これにより、１つの検体に対し免疫検査及び生化学検査の両方を実施することができ、検査の迅速化及び効率化に貢献できるものと考えております。特に中規模病院におけるワークフローの改善、大規模病院における夜間緊急検査の業務効率化に寄与するものと期待しております。

また、既に単体で「ルミパルス L2400」または「BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050」をご使用いただいているお客さまも、連結検査装置にアップグレードすることが可能です。

今後ともお客様のご要望にお応えできるよう、試薬及びシステムの開発に注力して参ります。

以　上

■「ルミパルス L2400」について

富士レビオは、検査工程の自動化および高感度化を実現した全自動化学発光酵素免疫測定システムを「ルミパルスシリーズ」として販売しています。1992 年の販売開始以来、処理能力の違いによるシリーズラインアップの拡大、試薬項目の充実に努めるとともに、お客様のご要望を取り入れて新世代機の開発に注力してきました。「ルミパルス L2400」は 2015 年に発売したハイエンド機でシリーズ最大となる 240 テスト／時間の処理能力を持ちます。

■「BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050」について

日本電子は、1996 年の JCA-BM12 開発以来、生化学自動分析装置「BioMajesty™シリーズ」を販売し、反応液量の微量化と高速処理により、検査センターや病院等、市場から高い評価と信頼を得てシェアを伸ばしてきました。「BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050」は、さらなるコストパフォーマンス、簡便な操作性、シンプルなメンテナンス性を実現し、2016 年に発売された新世代機です。

【ルミパルス L2400 及び BioMajesty™ ZERO JCA-ZS050 の連結検査装置】

